

平成13年度当初予算 基本事務事業目的評価表

【基本事務事業名】観光・リゾート地の整備促進事業(301)

【評価年月日】平成12年11月28日

【担当部課名】農林水産商工部新産業創造課

【記入課名 課長名 電話】新産業創造課長 池上 三六 059-224-2077

1 総合計画の政策体系上の位置づけ

政策 : 戦略的な産業振興 (- 2)

施策 : 集客交流産業(ビジターズ・インダストリー)の振興 (3)

総合計画の目標項目 集客交流産業の振興

波及効果 副次的効果を及ぼすと考えられる施策 : みえ歴史街道構想の推進

2 基本事務事業を巡る環境変化(過去、現状、将来)

ビジターのニーズは体験・健康・本物志向等多様化し、また、自由時間の増大、余暇の多様化などに伴い、少消費中長期滞在などが求められており、広域的にこれらに対応し、トータルコーディネートしていく取り組みが必要となってきた。

こうしたことから、広域的視点に立ったビジターのニーズにマッチした地域づくりをハード・ソフト両面にわたって取り組んでいく必要がある。

3 基本事務事業の目的と成果

3-(1) 対象と意図(何をどういう状態にしたいのか)

ビジターの多様なニーズを満たすメニューの整備、もてなしの心に立った受入れ体制、的確な情報提供、魅力的な景観形成等に取り組み、他地域と選別されうる、ビジターの満足度が高く、何度でも来訪したいと思えるような地域形成を行う。

3-(2) 成果指標名・成果指標式(総合計画の目標項目には*を付す)

観光レクリエーション入込客数プラス10達成率

(当該年度観光入込客数) × 100

基準年度(H7)入込客数実績 × (1 + 経過年数 × 0.02)

変更した場合の成果指標名・成果指標式

3-(3) 設定した成果指標に関する説明(指標動向に影響する要因、指標の有用性、設定の理由など)

2001年度の目標入込客数5000万人を達成するためには、毎年約2%の増加が必要であり、その達成度を表している。

3-(4) 結果(施策における2010年度の目標)

三重県を訪れる人々(ビジターズ)の立場に立った個性的な観光・リゾート地域の整備や地域の特性を生かした地域づくりが進められ、国内外との交流が盛んに行われるとともに、集客交流を支える新しい産業(ビジターズ・インダストリー)が活発に展開している。

4 基本事務事業の評価

4-(1) 前年度 (H11年度)における基本事務事業の結果評価

前年度に行った内容と成果

ビジターの多様なニーズを満たすメニューの整備、もてなしの心に立った受入れ体制、的確な情報提供、魅力的な景観形成等に取り組み、他地域と選別されうる地域形成を行った。

特に東紀州地域においてサインシステム整備事業を実施し、観光の利便性を一層高めることができ、県のイメージアップに寄与できた。

前年度に残った課題

4-(2)本年度 (H12年度)における基本事務事業の見込み評価

本年度行っている内容と本年度終了時に見込まれる成果

ビジターの多様な需要を満たすメニューの整備、もてなしの心に立った受入れ体制、的確な情報提供、グローバルスタンダードに叶う景観形成等に取り組み、他地域と選別されうる、又ビジター或いは住民自らが住んでみたい、住み続けたいと思えるような地域形成を行っている。

本年度残ると思われる課題

5 基本事務事業の改革方向

6 成果指標値及びコスト等の推移

	成果指標値		総合計画	予算額等 (千円)	必要概算
	目標	実績	目標数値	所要時間 (時間)	コスト(千円)
前々年度 (H10年度)	100.0 %	92.6%	4,4 7 4 万人		
前年度 (H11年度)	100.0 %	92.3%	4,5 4 0 万人	26,503 2,780	38,124
本年度 (H12年度)	100.0 %		4,6 0 0 万人	36,170 2,380	46,047
本年度補正後 (H12年度)				+ 38,000 + 300	+ 39,257
翌年度 (H13年度)	100.0 %	———	5,0 0 0 万人	122,271 2,590	133,123
計画目標年次 (H 13年度)	100.0 %	———	5,0 0 0 万人	———	———

7 翌年度(H1 3年度)の基本事務事業における事務事業戦略プランシート(PPM : ProjectPortfolioMatrix)

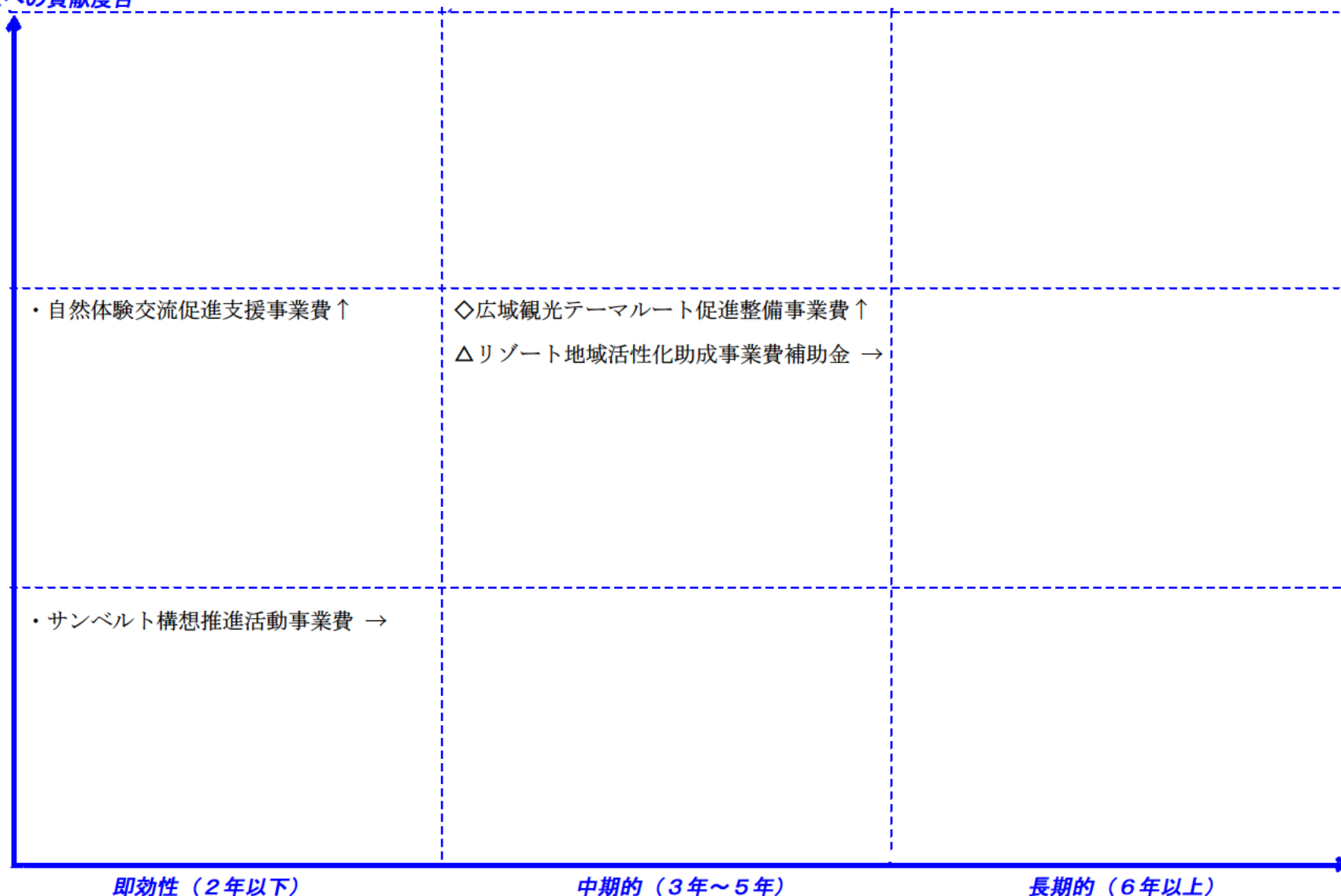
〈必要概算コスト： ☆5億円以上 ◎～1億円 ◇～5千万 △～1千万 ・1千万未満 *休止・廃止〉

基本事務事業の成果向上への貢献度合

直接的に貢献する

間接的に貢献する

貢献度合の考慮外
～活動基盤となる
事務事業など



※ 各事務事業名の右に付した矢印は、それぞれの事務事業に対する力の入れ具合である「注力」の変化の方向を表している。

8 基本事務事業を構成する事務事業の詳細

新規事務事業には、事務事業名に(新)を付す

[illegible]